

姫路科学館友の会会報 第159号〈2019年3月〉(友の会事務局発行)

春 見つける喜び

草木が芽吹き、花が咲き、鳥がさえずる姿に自然と顔がほころぶ季節になりました。科学館のまわりを散策していると、紫の小さな花を見つけました。また、日差しがあたたかく、心地よさを感じる日もあります。春を見つけるたびに、心が軽くあたたかくなるこの頃です。

さて、本年度の友の会では、新たな研修会を開催しました。「お米教室」や「ギャラリートーク」などです。1月に実施した「親子プログラミング体験教室」も新たな試みのひとつでした。参加した小学生の子どもたちは、電子回路モジュールを使って、「朝になったら振動して起こしてくれる装置」や「部屋が暗いときだけ光る装置」を作りました。親子で相談しながらメモを取りながら考える姿が心に残っています。最後は、「ぜったい起きる！めざまし装置」を作り、オリジナル作品を発表し合いました。

来年度も、子どもから大人まで幅広い年齢層の会員の皆様に喜んでいただける研修会を企画したいと思います。友の会へのご加入とともに、研修会等へのご参加をお願いいたします。

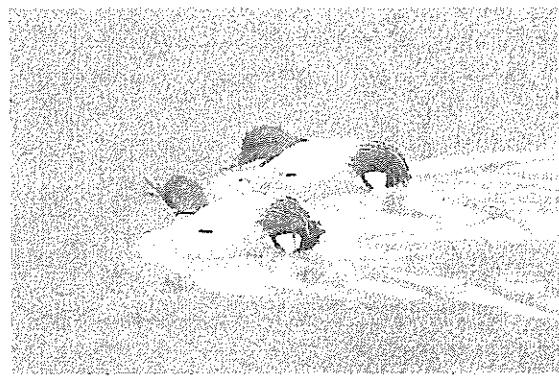
(友の会会長 上田倫範)

館長の科学館便り

自然が豊かな科学館周辺では、さまざまな種類の鳥に出会うことがあります。特に冬場は、科学館の前にある上池に渡来してきた種々の色合いの鳥たちを見るすることができます。写真のガンカモ科、オスのヨシガモには、頭部に紅紫色と緑色光沢の色鮮やかな羽毛があり、ナポレオン帽のような形にも見えます。また、羽をたたんでいるときにお尻のあたりに見られる鎌状に伸びた三列風切も特徴的です。メスは褐色で黒い斑紋があります。上池では、数羽で集団生活を送っていますが、他にひとつがいの遠目にも目立った鳥を見かけます。オスが特徴的な色合いで、まるでジャイアントパンダのように全体が真っ白で、目の辺りが真っ黒なミコアイサです。名前の由来は、オスの美しい色合いから巫女の衣装に例えたものとされています。愛称は、パンダガモです。警戒心が強いのか、なかなか科学館の建物近くや歩道近くにはやって来ないので遠目でしか撮影できていないのが残念です。

また、一羽だけですが上池の特に岸辺の浅い辺りを泳ぎ回り、時々潜る真っ黒な鳥も見ることができます。オオバンといい白い口ばしと額板が特徴的です。観察していると、潜って出てきたときには水草を口に挟んでいるので、その食性を知ることができます。

観察することは楽しいのですが、寒い時期ですと長時間となると体も冷えて来ます。そこで、お勧めなのが、科学館5階にある望遠鏡です。世界遺産である姫路城を見ていただくのはもちろ



【上池に飛来したヨシガモ】

んですが、その望遠鏡を上池の方へ下げていただきますと池にいる鳥たちを観察するアイテムに早変わりです。寒い時期には、温かいベンチのある場所で自然観察ができるので何よりの場所となります。エレベーターで5階まで上がっていただき、観察後には4階から下へ下へと常設展をゆっくりとお楽しみ下さい。2階にはその時期に周辺で見られる鳥を剥製とともに展示して紹介しております。

なお、カワセミも何度か見かけましたが、神出鬼没でなかなか上池での撮影はできていません。その美しいブルーの色合いは、幸せを運んでくれる青い鳥のようで一度見ると幸せな気持ちになれること間違いなしです。

(友の会常任理事 姫路科学館館長 高橋康範)

<姫路科学館友の会の情報>

○2018年度会員の状況 2019年1月31日現在

- | | | |
|--------------|--------------|----------------|
| ・全期一般会員 280名 | ・全期子ども会員 30名 | ・賛助会員 1法人 |
| ・後期一般会員 19名 | ・後期子ども会員 1名 | <u>総数 331名</u> |

○2019年度姫路科学館友の会入会のご案内

2019年度姫路科学館友の会の入会申込書を同封しています。本年度同様、会員になっていただき、科学の不思議さや面白さをたくさん体験していただきますようご案内申し上げます。

○姫路科学館友の会 25周年を振り返って

2018年は姫路科学館・姫路科学館友の会とも25周年の記念すべき年でした。そこで、これまでの総会等の資料から25年間を振り返ってみました。すると、多様な研修会の実施や科学館への寄贈資料などが分かりましたので、その一部を紹介します。

歴代会長

- | | |
|------------------------|------------------------|
| ・初代 斎木睦彦（1993～1994年度） | ・第2代 岡田兼之（1995～1998年度） |
| ・第3代 澤田安弘（1999～2008年度） | ・第4代 上田倫範（2009～ 年度） |

会員数の推移

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| ・1993年度 615人 | ・1998年度 182人 | ・2003年度 162人 |
| ・2008年度 287人 | ・2013年度 517人 | ・2018年度 331人 |

これまでの研修会等

- ・2001年度 奈義町博物館見学 好古園と周辺の植物観察 展示解説会
- ・2007年度 徳島子ども科学館見学 邦楽演奏と七草がゆを味わう会 健康でおいしいみそ作り教室
- ・2013年度 関空バッックヤード見学 桜と芽生える草木探勝会 日本の味（塩麹と味噌）探訪教室

科学館への寄贈資料

- ・1997年度 三葉虫化石
- ・1999年度 貝標本
- ・2007年度 アラザシ型ロボット「パロ」

このような活動ができましたのは、皆様のご支援やご協力によるものだと思います。本当にありがとうございます。今後ともよろしくお願ひいたします。